



- 説明
- 流量
- 寸法
- 機能
- 接続タイプ
- 最大締付けトルク BSP
- 流体および材質
- 注文番号

HC6D miniBOOSTER



容積の最大 2.5 倍

HC6Dバージョン: 9種類の増圧ファクタ

P_{IN}: 20 - 200 bar (入口圧力)

P_H: 最大 800 bar (出口圧力)

P_{RETURN}: 可能最低限(タンクへの帰路圧力)

増圧比: $P_H = (P_{IN} - P_{RETURN}) i$ (増圧)

取付け: インラインチューブ

アクセサリ: パイロット操作放出弁が利用可能

A モデル = 放出弁なし

B モデル = 放出弁付き

G モデル = 直接比例制御

▲ HC6D miniBOOSTER 油圧プースターの説明

HC6Dは大流量の複動式ユニットで、高圧端で最大 56.0 l/分の流量が可能です。他のminiBOOSTERモデルのように、HC6Dは、供給された圧力より高い出口圧力に昇圧し、消費されたオイルを自動的に補償して高圧力を維持します。出口圧力は、供給圧力を変えることで調整します。HC6Dは、その流量容量と比較して、重量が 20 kgのコンパクトな装置です。

▲ 流量

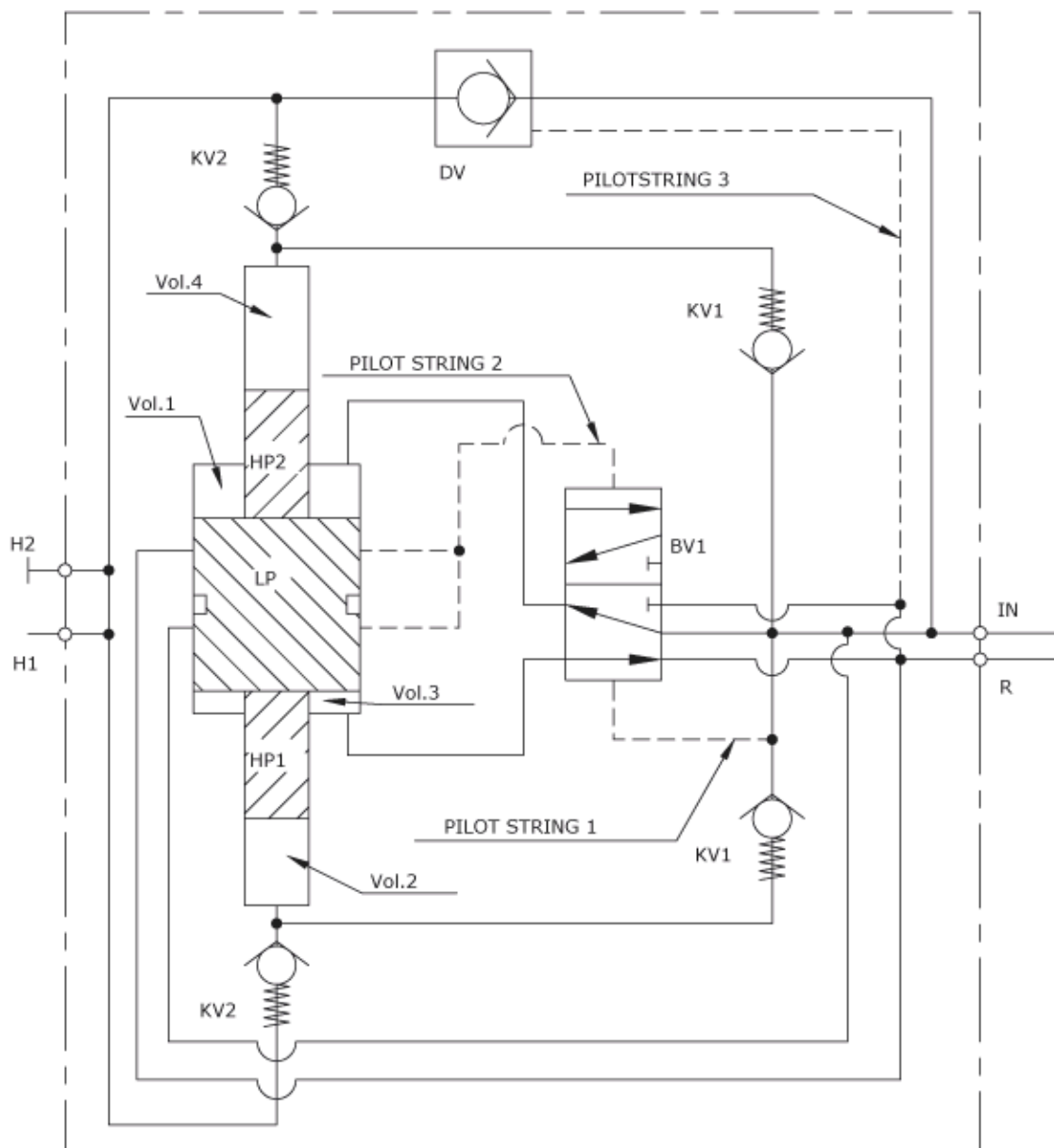
増圧ファクタ <i>i</i>	最大出口流量 l/分	最大入口流量 l/分
1.2	56.0	70.0
1.5	48.0	70.0
2.0	41.0	70.0
2.5	34.0	70.0
3.3	27.5	70.0
4.0	22.5	70.0
4.9	17.5	70.0
6.3	13.7	70.0
8.2	11.2	70.0

▲ 機能

基本的な動作を、機能図に示します。オイルは一方通行弁CVからINポートに供給され、逆止弁 2x KV1、2x KV2、DVを通して高圧側Hに流れます。この状態では、早送り機能でプースターでの流量は最大になります。

高圧側Hでポンプ圧力に達すると、バルブKV1、KV2、DVが閉じます。振動ポンプユニットOP1およびOP2が順に作動して、終端圧力が一定の基準に達します。高圧側Hの終端圧力が所定の値に達すると、振動ポンプユニットは自動的に停止します。オイルの消費や漏れによって高圧側の圧力が低下すると、OP1ユニットおよびOP2ユニットが自動的に作動して、終端圧力を維持します。高圧接続Hを、プースターの反対端に変更することができます。

機能図



▲ 接続タイプ

接続	IN / R	H
1	1/2" BSP	1/2" BSP

▲ 最大締め付けトルク BSP

	IN / R	H
	1/2" BSP	1/2" BSP
スチールワッシャー付き	13.0 da/Nm	13.0 da/Nm
アルミワッシャー付き	7.0 da/Nm	-
切れ刃付き	13.0 da/Nm	13.0 da/Nm

▲ 流体および材質

一般技術仕様を参照してください。

▲ HC6Dのご注文

ご注文例。製品 $i = 4.0$ のHC6D、
DV内蔵、BSP接続：HC6D - 4.0 - B - 1

モデル	増圧比、 i	放出弁	接続
HC6D	ご選択内容...	ご選択内容...	ご選択内容...
	流量表を参照してください	A = (なし) / A モデル B = (装備) / B モデル G = (比例制御) / G モデル	1

